

SUN'S 株式会社 サンエス

リチウムイオンバッテリー取扱説明書

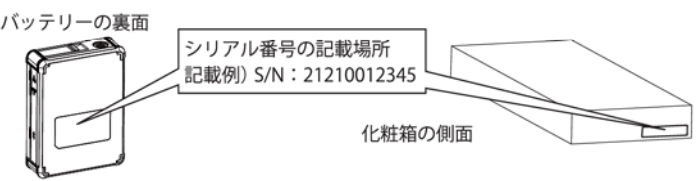
リチウムイオンバッテリーセット (RD9190J / A19190J)

※ワイヤレスコントローラー RD9072(別売)に対応
※バッテリー本体はSマーク認証取得
(バッテリー本体 (RD9190 / A19190) で取得)

このたびは、弊社製品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ店・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

- ユーザー登録方法:
- 下記URL、または、QRコードからユーザー登録画面へアクセスしてください。
<https://www.suns.co.jp/kuchoufuujinfuku/support/u-card>
 - 「個人情報取り扱いについて」をご確認いただき、同意いただける場合は「同意する」をクリックしてください。
 - ユーザー情報、ご購入先情報を入力、アンケートにお答えいただき、ユーザー登録完了です。

※品番、シリアル番号 (S/N) は化粧箱の側面、またはバッテリーの裏面のラベルに記載されています。シリアル番号は11桁の番号です。



■お問い合わせ先

株式会社サンエス カスタマーサポートセンター
(受付時間 平日 10 時～17 時)
〒720-2113
広島県福山市神辺町旭丘 4 6 - 1
TEL: 0 5 7 0 - 0 7 5 - 5 6 6 (ナビダイヤル)

保 証 書	
製品名	リチウムイオンバッテリーセット
製品型番	RD9190J・AT9190J
保証期間	購入日から1年間
お名前	様
ご住所	〒
電話番号	()
シリアル番号	(バッテリー裏面ラベル参照)
E-mail	
購入日	20 年 月 日
販売店	保証書に販売店印と購入日がない場合保証は受けられません。 保証書に販売店印がない場合、レシートや領収書など購入店名および購入日時の証明が可能な書類を貼付してください。

1 安全上のご注意 必ずお守りください

本製品をご使用の際は、「安全上のご注意」を全てよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。使用者が障害を負う可能性が想定される内容および、物理的損害の発生が想定される内容を記載しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

危険 「死亡や重症を負うおそれ大きい内容」です。

警告 「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の記号で説明しています。

禁止 してはいけない内容です。

必ず守る 実行しなければならない内容です。

危険

- ・バッテリーを引火性ガスが充満した場所（タンク内部や下水道配管内、可燃性の粉じんが有る場所等）で使用、充電、放置しないでください。本製品は防塵構造にはなっていません。
- ・プラグ、ジャック部にはこり、ゴミ等が付着した場合は取り除いてご使用ください。そのまま使用するとほこりによる接触不良を起こし発煙発火につながるおそれがあります。
- ・バッテリーは専用の充電器以外で充電しないでください。
- ・指定の機器にのみ正しく接続（挿入）し、使用してください。専用の充電器以外をIN PUT端子に接続しないでください。車のシガレット、ソーラーパネル等で充電しないでください。他社製品のプラグをOUT PUT端子に接続しないでください。
- ・液漏れしたバッテリーには、直接触らないですぐに使用を中止するとともに、発火源や引火性の物から遠ざけてください。
- ・漏れた液が皮膚についた場合は、きれいな水で充分に洗ってください。放置すると皮膚炎等になるおそれがあります。
- ・漏れた液が目に入った場合は、こすらずに直ちにきれいな水で充分に洗い、すみやかに医師の治療を受けてください。
- ・放置すると目の障害等を引き起こします。
- ・金属類（針金のような物）をIN PUT端子・OUT PUT端子の穴へ挿入しないでください。また、ネックレス、ヘアピン等と一緒に保管したり持ち運んだりしないでください。
- ・使用中にバッテリーの発熱、異臭等の異常を感じた場合は、すみやかに身体からバッテリーを取り外してください。

禁止 バッテリーを水にぬらさないこと

万が一ぬれてしまった場合は、すぐに使用を中止してください。
充電中の場合は、充電器をコンセントから抜いてください。
※発熱、発火、内蔵電池の液漏れ、感電、破裂の原因になります。
※浸水の痕跡が認められた場合は、保証の対象外となります。

禁止 直射日光下・火や火花・ストーブの近く・サウナ・炎天下の車のダッシュボード等の高温になる場所で使用、充電、放置しないこと

※発熱、発火、破裂の原因になります。

禁止 落下させる・打ちつける・投げる・叩く・金属を打ち込む・踏みつける等の行為はしないこと

※発熱、発火、破裂の原因になります。

禁止 バッテリー・充電器および接続ケーブルの修理や改造をしないこと

※火災、感電、けがの原因になります。
※改造行為は電波法の違反になります。

警告

- ・故障、打痕や変形または異常があると思われるバッテリーおよび充電器は使用しないでください。
- ・8時間を超えても充電が終了しない場合は、バッテリーの寿命または故障の可能性がります。使用を中止してください。
- ・バッテリーに無理な力がかかるような場所に置かないでください。多くの物が詰まった荷物、工具箱の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると無理な力がかかる場合があります。
- ・充電を終了したバッテリーはすぐに充電器から取り外してください。充電完了後、長期間放置するとバッテリーに悪影響を与える可能性があります。
- ・充電器はAC1 0 0V～2 4 0V以外の電源では使用しないでください。
- ・充電器のコードを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
- ・充電器のコードを加工したり、傷つけたりしないでください。
- ・医療用ペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用は控えてください。ペースメーカー、ICDの動作に影響を与え、めまい、ふらつき、どろき等を起こす可能性があります。

必ず守る 充電中または使用中に触れなくなる程の発熱がある場合や異臭に気づいたらすぐに使用を中止し、充電器をコンセントから抜くこと
また電源を切り、他の接続ケーブル類も外すこと

※火災、けがの原因になります。

禁止 プラグ側を下向きに収納しないこと

※ケーブルの断線や故障の原因になります。

注意

- ・充電可能温度（5～3 5℃）の範囲外で充電しないでください。バッテリーの性能・寿命をいじしく低下させることがあります。
- ・静電気が発生するおそれのある場所では使用しないでください。故障の原因になります。
- ・本製品をお手入れの際には乾いた布で拭いてください。水や洗剤、ベンジンやシンナー、石油類等は使用しないでください。
- ・充電する時以外は保護キャップをしっかりと閉じてください。しっかりと閉じてないとバッテリー内部に水や粉じんが入り、故障の原因となります。
- ・保護キャップを無理に引っ張ると抜けますので注意してください。
- ・OUT PUT端子にプラグが挿入されていない状態や保護キャップが閉じられていない状態で水等の液体がかかった場合、バッテリー内部に液体が入り故障の原因になります。※「4 簡易防水構造について」をご確認ください。

必ず守る 小さなお子様、動物等に使用しないこと
また、小さなお子様の手の届かないところ、動物等が触れない場所に保管すること

※事故やけがの原因になります。

禁止 接続機器や充電器のケーブルをつないだまま保管しないこと

※ケーブルや端子の損傷の原因になります。

ご使用前によくご確認ください

他社製の服への取付けや、他社製のバッテリー・ファンの組み合わせで使用しないでください。
故障や事故の原因となり、保証の対象外になります。

※弊社の服とバッテリーとファンユニットの組み合わせについてご不明の場合は販売店またはカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

Bluetooth®に関する注意

- 注意
 - ・本製品の使用によって発生した損害については、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - ・本製品は、Bluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
 - ・高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
 - ・航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電子機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。
 - ・ご注意ください電子機器の例
補聴器、ペースメーカー、その他医療用電子機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など
 - ・Bluetoothの通信可能範囲は最大約10mですが、人体、壁、金属などの障害物の有無や電波状態によって有効範囲が変化します。
 - ・Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。
 - ・接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
 - ・IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用する互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり、接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
 - ・無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用を中止してください。
- 電波法にもとづく認証について
 - ・本製品は電波法にもとづく小電力データ通信システムの無線局として工事設計認証を受けた無線設備を内蔵していますので、ご使用にあたって無線局の免許は必要ありません。
 - ・ただし、本製品を分解・改造する行為、本製品に貼ってある定格銘板を消したりはがしたりする行為は、法律により罰せられることがあります。
 - ・本製品は日本国内でのみ使用できます。

■Bluetoothについて

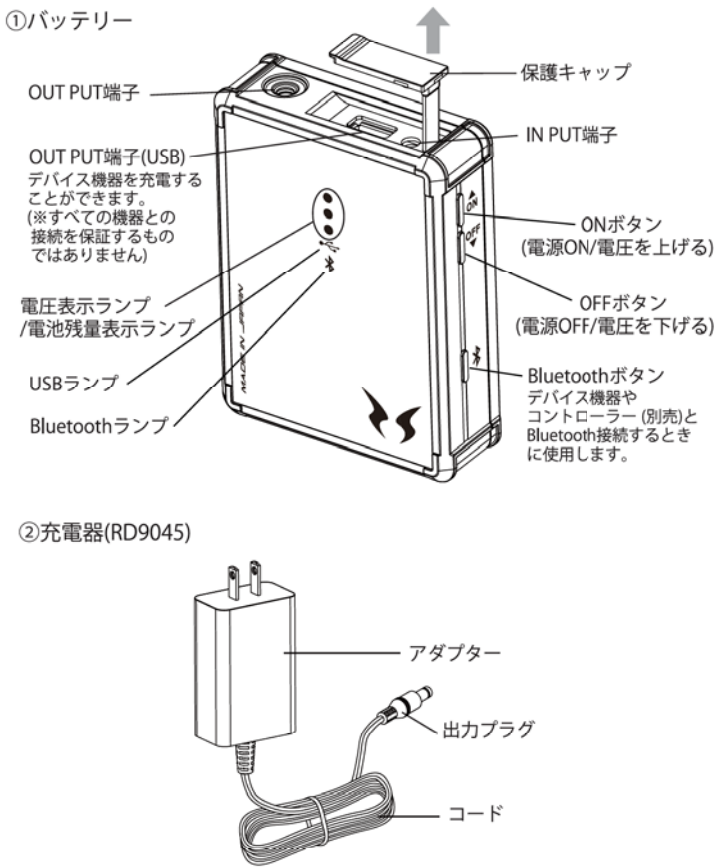
- ・本製品の使用周波数帯(2.4GHz)では、産業、科学、医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- ・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- ・万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、すみやかに使用を中止してください。

※BluetoothおよびBluetoothロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の商標で、弊社はライセンスにもとづき使用しています。

2 同梱内容と各部のなまえ

下記の商品が揃っていることを確認してください。

- RD9190J
①バッテリー、②充電器(RD9045)、取扱説明書/保証書(本紙)



③充電器(RD9045)

充電器(RD9045)をご使用ください。

■保護キャップを開けて、専用の充電器の出力プラグをIN PUT端子に差し込み、充電器をコンセントに接続してください。充電状態をランプの点滅で表示します。充電が完了するとすべてのランプが点灯し充電を自動停止します。電池残量0%からの充電時間は約4時間です。

3 ご使用方法

バッテリーを充電するとき:

- 1 保護キャップを開ける
- 2 充電器(RD9045)の出力プラグをIN PUT端子に差し込む
- 3 充電器(RD9045)のアダプターをコンセントに接続する
(バッテリーの電池残量表示ランプが点滅し充電をはじめます。)
約4時間で充電完了
(すべての電池残量表示ランプが点灯し充電を自動停止します。)
- 4 出力プラグを持って抜き、保護キャップを閉める

※安全のため、使用しながらの充電はできない構造になっています。

必ず守る 充電完了後も充電器には待機電力が流れています。使用しない時は、必ず充電器をコンセントから抜いてください。

必ず守る 専用の充電器以外は使用しないでください。

必ず守る この充電器はAC1 0 0V～2 4 0Vでお使いください。

必ず守る 充電器のコードは束ねたまま使用しないでください。

必ず守る 充電器をコンセントから抜くときは、必ず充電器のアダプターを持って抜くこと

禁止 ぬれた手でアダプターを抜き差ししないこと

※感電やけがの原因になります。

電源 ON するとき:

- OUT PUT端子にプラグを奥まで完全に挿入してください。
- 接続機器をケーブルに接続してください。
- ONボタンを約3秒間長押しすると電源が入ります。ONボタンまたはOFFボタンを押して、お好みの電圧に切り替えてご使用ください。ボタンを一度押すと、電圧をランプ点滅で表示します。約5秒以内にもう一度押すと電圧が切り替わります。

1 OUT PUT端子にプラグを差し込む

2 ONボタンを約3秒間長押しすると電源がONする
(ONボタンまたはOFFボタンで電圧の調整ができます。)
(ボタンを一度押すと、電圧をランプ点滅で表示します。約5秒以内にもう一度押すと電圧が切り替わります。)

約3秒間長押し

※プラグが挿入されていない場合、電源をONしても自動的にOFFになります。

必ず守る プラグを差し込む際は、奥までまっすぐ差し込むこと
※半差しの状態で使用すると、プラグやバッテリーの端子が破損するおそれがあります。

※奥までまっすぐ差し込む

